入札公告

(説明書)

次のとおり一般競争入札に付します。

令和7年8月6日

社会福祉法人^鳳濟生会西条病院院 長 石 井 博

1. 入札概要

- (1) 件名脳波計 一式
- (2) 内容 別紙「仕様書」による
- (3) 納入場所 済生会西条病院
- (4)納入期日 令和7年10月末日

2. 参加する者に必要な事項

次に掲げる要件をすべて満たす者であること。

- (1) 地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号)第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- (2) 参加資格確認申請日から入札実施日までの間、愛媛県知事が行う入札参加資格停止 の期間中でない者であること。
- (3) 法人の支部長若しくは支部長の親族(6親等以内の血族、配偶者又は3親等以内の 姻族)が役員に就いている業者など、法人の支部長が特別の利害関係を有する業者で ないこと。
- (4) 本件の仕様に適合する物品であることを確認できる者であること。
- (5) 本件を納入期日までに納品することが可能な者(確約書要)
- (6) 200床以上の医療機関において業務委託実績を有すること。
- (7) 同一入札に親会社・子会社(会社法第2条第3号及び第4号に規定)の参加があった場合には入札を制限する。

3. 本件に関する事項等

(1) 説明書等の配付場所及び問い合わせ先

済生会西条病院 事務長 矢野 泰利 又は 用度課 (0897-55-5436) 千谷 愛媛県西条市朔日市 269-1

電話番号 0897-55-5100 FAX番号 0897-55-6766

(2) 説明書及び仕様書の配付

ア 配付期日

令和7年8月6日(水)~令和7年8月25日(月)

イ 配付場所

(1) に同じ。

(3)入札実施日

ア 日時

令和7年8月27日(水)10時45分~

イ 場所

済生会西条病院 2階講堂

4. その他の必要事項

- (1) 本件において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨
- (2) 保証金

保証金は免除する。

(3) 参加者に要求される事項

本件に参加を希望する者は、事前に参加資格確認申請書を提出すること。なお、当該申請書の内容に関し、説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

• 提出書類

【 8月25日(月) までに提出する書類】

参加資格確認申請書

登記簿謄本(写し)もしくは、官公庁入札参加証明書(写し) 直近年度分決算書(書式自由)

受託業務実績一覧

資本関係·人的関係書

【 8月27日(水) 当日持参する書類】

委任状(代理人の場合のみ)

入札書(3ヶ所に割印・糊つけ封印した入札書用封筒に入れたもの) 入札書・封筒の予備(2回目以降分)

名刺

・提出先 3-(1)と同様

(4)入札の無効

2に掲げる資格を有しない者が参加した場合 参加者に求められる義務を履行しなかった者が参加した場合 説明書に違反した場合

(5) 契約書作成の要否

要契約に至った場合には速やかに契約書を作成すること。

(6) 落札者の決定方法

予定価格の範囲以内で、最低価格を提示した者を落札者とする。

予定価格の範囲以内の価格での入札がないときは、再度の入札を行う。(再度入札は 最低価格を下回る金額を提示のこと。最低価格を下回る入札ができない場合は辞退 となる。)入札回数は3回を限度とし、予定価格の範囲以内にて同額の提示があった 場合にはくじ引きにて決定する。落札しない場合においては、最低価格提示者との 見積もり協議に移行する。

(7) お願い

入札時、状況写真をとらせていただきます。目的を保管用としており目的以外に使 用いたしませんのでご了承ください。

済生会西条病院 脳波計 EEG-1260 NEXT 仕様書

| | 要求仕様 |
|------|---|
| 1 | 計測機能は以下の性能を有すること。 |
| 1-1 | 電極端子は、頭図位置25個のほか、多用途電極端子16個を装備していること。 呼吸、心電、筋電が測定可能なバイポーラ入力端子(8 ペア)が含まれていること。 |
| 1-2 | 入力箱に SpO_2 専用端子を有し、測定できること。 |
| 1-3 | DC入力端子を4個有すること。 |
| 1-4 | 電極装着状態の確認キーを押すだけで、インピーダンスチェックができること。 |
| 1-5 | インピーダンスチェックの結果はディスプレイ上に頭図状に表示され確認できること。 |
| 1-6 | 名前やIDから過去に測定したことのある患者属性情報をデータベースから検索して入力することができること。 |
| 1-7 | ファイリング停止中やファイリング中の状態を知らせる表示ができること。 |
| 1-8 | 脳波測定中に、同一ファイルの過去のデータを再生することができること。 |
| 1-9 | DC入力端子に入力したアナログ信号を画面上に波形と共に数値表示することができること。 |
| 1-10 | 脳波のファイリング中に脳波の周波数マップを表示することができること。 |
| 2 | イベント入力に際して以下の機能を有すること。 |
| 2-1 | 測定時にあらかじめプログラムしておいたリストから、マウス、フルキーボードからイベントの入力ができること。 |
| 2-2 | 波形上に付箋紙のようにコメントを貼り付けて保存することができること。 |
| 2-3 | イベント登録位置の縦線表示ができること。 |
| 2-4 | パターン変更・光刺激などの操作時に自動的にイベント入力されること。 |
| 2-5 | 入力されたイベントは、画面上に波形と一緒に表示されること。 |
| 2-6 | 入力されたイベントは、再生時にデータの頭出しに活用できること。 |
| | |
| 3 | 表示機能は以下を有すること。 カラーディスプレイ上に、脳波記録紙1枚分に相当する10秒の脳波波形が、タイムマーク・マークチャネルと一緒に |
| 3-1 | 表示されること。 |
| 3-2 | モンタージュ名や波形コメントのON/OFFができること。 |
| 3-3 | ディスプレイを2台搭載して、自由なレイアウトで画面を表示することができること。 |
| 3-4 | |
| | ビデオカメラで撮影している患者映像を測定中の画面に表示することができること。 |
| 3-5 | 罫線表示(0.2秒、1秒)のON/OFFができること。 |
| | イベントの表示ができること。 |
| 3-7 | 64チャネルの測定波形が表示できること。 |
| 3-8 | 測定中、常に画面上に頭図モンタージュを表示することができること。 |
| 3-9 | 測定中、周波数マップを表示することができること。 |
| | 脳波を表示する大きさを、縦・横方向自由に設定できること。 |
| 3-11 | ビデオカメラを2台まで接続でき、ビデオカメラ画像を保存できること。 |
| 4 | 光刺激・過呼吸機能は以下を有すること。 |
| 4-1 | 光刺激の発光周波数の自動変更手順を3種類(AUTO1,2,3)までプログラムできること。 |
| 4-2 | 刺激パルスモードをシングル・ランダム・ダブルの3種類を有すること。 |
| 4-3 | 通常の発光周波数(0.5、1-33Hz)のほかに、40、50、60Hzを持ち、テレビ画面や商用電源等で誘発さ |
| | れるてんかんの検査に有効な光刺激ができること。 |
| 4-4 | 過呼吸の指示音の音声フレーズを自由に録音することができること。 |
| 5 | ファイリング機能は以下を有すること。 |
| 5-1 | 本体内蔵のハードディスクが50Gbyte以上で、保存電極数25電極+2マークのサンプリング周波数500Hzで |
| 2-1 | は約500時間以上の波形データの保存ができること。 |
| 5-2 | CD-R、DVD-Rディスクにデータを保存できること。 |
| 5-3 | 測定中に、同じファイルの過去のデータの再生を行い、波形を確認することができること。 |
| 5-4 | 脳波と被検者の画像をデジタル化し、時刻同期して保存・再生を行うことができること。 |
| 5-5 | 指定された時間で区切りながら、複数ファイルで長時間の脳波データを保存する長時間記録機能ができること。 |
| 6 | 再生・解析機能は以下を有すること。 |
| 6-1 | 測定した脳波データは電極単位で保存し、再生時には自由自在にモンタージュを変更(リモンタージュ)したり、ハイカットフィルタや時定数の変更(リフィルタリング)、感度の変更、基準電極の変更、表示スピードの変更 |
| 6-2 | イベントジャンプバーを使って、脳波ファイルの任意の位置への移動ができること。 |
| | |

| 6-3 | 各パターンの頭出し・賦活刺激データの頭出しができること。 |
|------|---|
| 6-4 | 脳波検査中に付加したイベントを指定すれば、波形の頭出しができること。 |
| 6-5 | 再生時にイベントログファイルの編集ができること。 |
| 6-6 | 測定時と同じスピードで再生する連続再生機能を有すること。 |
| 6-7 | 順方向・逆方向とも高速に連続再生する高速再生機能を有すること。 |
| 6-8 | 前後1ページ送り機能を有すること。 |
| 6-9 | 前後半ページ送り機能を有すること。 |
| 6-10 | 前後1/10ページ送り機能を有すること。 |
| 6-11 | 表示スピードは1秒・2秒・5秒・10秒・15秒・20秒・30秒・60秒・2分・3分・5分/ページから選択できること。ま |
| 6 12 | た、任意の値を設定して、そのスピードで表示することができること。 |
| 6-12 | |
| 6-13 | 波形のFFT解析を行うことにより、最大8chの脳波の周波数と振幅の変化をトレンドとして表示(DSA表示) することができること。 |
| 6-14 | |
| | 拡大した波形で、振幅・周波数を自動的に計測できること。 |
| | 波形を再生する前に、そのデータに登録されているイベントだけを参照し、指定したイベント部分の波形を直接開 |
| 6-16 | くことができること。 |
| 6-17 | 登録した部分の波形をASCII形式で保存ができること。 |
| 6-18 | 別の波形部分または同じ被検者の別ファイルの波形を表示して、比較参照することができるスナップ機能を有す |
| | 脳波判読レポート作成機能を有すること |
| 7 | データ管理機能は以下を有すること。 |
| 7-1 | 測定した波形データの保存先ディスクのディスク番号と患者情報を自動的にデータベースに登録すること。 |
| 7-2 | 患者情報に入力されている項目でキーワード検索、複数の項目の組み合わせ検索等が可能な検索機能を備 |
| | えていること。 |
| 7-3 | DVD-R、CD-Rディスクのフォーマットができること。 |
| 7-4 | DVD-R、CD-Rディスクに管理用のディスク番号を付加できること。 |
| 7-5 | 再生プログラムのインストールされていないPC上で、脳波のデータを参照できるディスクを作成することができるこ |
| 8 | その他 |
| 8-1 | 納入の際は現行機器の下取りを行い、処分の際は関係法令に従いこれを処理すること。 |
| 8-2 | 納入の際は発注したメーカー名・規格・シリアルナンバー等が明確に確認できるものを用意しておくこと。 |
| 8-3 | 調達物品の納入にあたっては、当院担当者へ設置等に係る日程表を提出すること。 |
| 8-4 | 物品の搬入、据付配線、連携作業、ほか調整作業の実施にあたっては、当院の業務に支障をきたさないよう、 |
| | 十分な打合せをうこと。 |
| 8-5 | 納入作業は当院担当者立ち会いのもと、その指示に従って行うこと。 |
| 8-6 | 設置完了時に正常に動作するか確認し、取扱い説明を行うこと。 |
| 8-7 | ネットワーク設備、電源設備等においても調査を行い、各関係者と確認を行ったうえで必要な措置を講じるこ |
| 8-8 | 契約金額には上記に関する金額をすべて含むこと。 |
| 8-9 | 円滑な運用体制が整うまで、運用及び操作習熟のための教育、訓練を行うこと。 |
| 8-10 | 操作マニュアルを提供すること。 |
| 8-11 | 本仕様書に疑義が生じた場合、あるいは定めのない事項については、双方の担当者が協議し、協議の結果を |
| | 文書で記録すること。 |
| 8-12 | 契約書作成に係る費用、銀行振込手数料は受注者にて負担すること。 |
| 0 12 | |